

泉地域包括支援センター リンデンバウム便り

発行：泉地域包括支援センター

リンデンバウム

〒010-0817

秋田市泉菅野二丁目 17 番 11 号

TEL 896-5960 FAX 864-3006

E-mail : izumi-houkatsu@pure.ocn.ne.jp



金野主任介護支援専門員
から

居宅介護支援事業所のご紹介①

今回から当センター担当圏域内の居宅介護支援事業所をご紹介します。現在、5事業所がありケアマネジャーの皆さんが頑張っておられます。初回は「[リンデンバウムいずみケアプランセンター](#)」を紹介します。

星さん 横山さん 岡村さん



湊さんより一言

「気軽に相談できる事業者～人生に寄り添う仕事、私たちの誇りです～」を目標に、日々頑張っています。それぞれの経験を活かし、いつまでも自宅で安心して暮らしていただけるようにチームで取り組んでおります。下記にお気軽にご連絡ください。

【018-896-5850 秋田市泉菅野二丁目 17 番 11 号】

鈴木さん 細田さん 管理者 湊さん

岡村さんにインタビュー！

- ・金野：なぜケアマネジャーに？
- ・岡村さん：特別養護老人ホームで介護をしていましたが、外の世界を知りたいと思い、この仕事を希望しました。実際の業務ではいろいろな人とのつながりが面白いと思いました。認知症の方のご家族から相談を受けた時、対応の仕方を伝えることで怒りっぽい症状が落ち着いたことがあり、やりがいを感じました。
- ・金野：気を付けていることは何ですか？
- ・岡村さん：専門職のあたり前は、一般の方のあたり前ではないことです。きちんと制度説明をするようにしています。ご本人やご家族のいろいろな思いに寄り添いたいと考えています。
- ・金野：最後に一言。
- ・岡村さん：職場の中で話し合える環境があり、気分転換しながら業務に取り組んでいます。これからも皆さんが地域で安心して暮らすためのお手伝いができればと思っています！



泉社会福祉士から

身元保証等を支援するサービスについての注意点

身元保証サービスは、入院や介護施設への入所に際して、緊急時の連絡先となる身元保証人になってくれる等のサービスです。基本的に身元保証人がいなくても入院や介護施設等への入居は可能です。

しかし、現状では施設入所や入院の際に保証人が必要と言われることが多いため、様々な事情からこういったサービスの利用をお考えの方がいらっしゃるようです。ただし、費用が高額だったり、手続き内容が不透明だったりトラブルに繋がるような事案も全国的に聞かれます。自分がしてほしいことを明確にしてサービス事業者伝える、内容をきちんと書面に残してもらおうといったことに気を付けて、利用する際は納得した上で契約しましょう。疑問を感じる時は、地域包括支援センターにご相談ください。

(参考資料：消費者庁身元保証等高齢者サポートサービス啓発資料)





佐々木保健師から

熱中症にご注意を

夏を迎え、熱中症にご注意を。高齢の方が熱中症に注意が必要な理由は、この通りです。



(環境省 熱中症予防情報サイトより)

では、脱水症を防ぐためにはどうしたらよいのでしょうか。

一般成人の場合、食事も含めて少なくとも一日に2.5リットル以上の水分を補給する必要がありますと言われています。しかし、高齢者の場合は飲み物だけで補うのは難しいため、水分量の多い食事を心がけましょう。そのためには、

1. 食事以外にもお茶の時間を設け、のどの渇きがなくても定期的に水分摂取をしましょう。
2. 周囲の人が注意を払って、水分を補給しやすい環境を作ってあげましょう。
3. 飲み込みづらい方やむせが強い方は、摂取するものにとろみを付けたりし、粘り気を増して水分補給を勧めましょう。うまく飲み込めない場合は、早めに主治医に相談しましょう。

入浴中や就寝中にも汗をかきます。入浴前後や就寝前、起床時などにも水分補給を勧めましょう。心臓疾患や腎臓疾患を持ち合わせている方や、高齢者は、少しずつ、ゆっくと水分摂取をすることをお勧めします。

〜編集後記〜

この6月に入職した、保健師の佐々木奈々子と申します。皆さま、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

保健師という仕事柄、健康管理には気を付けています。最近では意識的に夢中になれる時間を取るようになっています。やりたいことで夢中になると、体のエネルギーが回復するのを感じます。私が最近没頭したことは、読書、映画、ダンス、畑作業。皆さんは、どんなことに夢中になりますか。ワクワクを積極的に経験してみてくださいね。

佐々木